

20. 上之島小学校区 八尾市の未来を語るタウンミーティング（開催日時：平成21年2月19日）での意見への対応状況

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>① 通学路等の安全対策について</p> <p>○ 山本小学校や山本高校の東側などで、交通渋滞が激しい状況です。山本小学校東側に水路敷があるので、暗渠にしてバイパスのように道路にできないでしょうか。</p>	<p>○ 山本高校の交差点については、地元からも要望をいただいています。</p> <p>○ 大阪府のスルット交差点改良事業などの事業メニューもあることから、色々な角度から検討を進めたいと考えています。</p>	<p>○ 山本高校前交差点については、現在、大阪府に検討して頂いております。早期に着工して頂けるよう協議を進め、働きかけたいと思います。</p>
<p>② 中学校給食について</p> <p>○ 中学校の学校給食について、橋下知事が推進しているようですが、私は反対です。給食を実施すれば、就学援助に影響があると思います。学校給食法にある目的を達成することが重要であると考えますが、いかがでしょうか。</p>	<p>○ 中学校の給食については、要望ももらっていますが、いらないというご意見もあります。給食には施設も必要ですし、すぐに給食を進めるという話にはならないと思います。</p> <p>○ 学校施設については、まず、耐震化を行います。体育館から先に取り組み、教室も含めできるだけ急ピッチで行いたいと考えています。</p>	<p>○ 中学校給食を実施するには、初期投資として約30億円、運営経費として最低約2億6千万円程度が必要であると試算しており、現状では実施は困難です。</p> <p>また、家庭で作る弁当に一定の意義があり推奨しているところですが、弁当未持参の生徒への対応については今後も継続的に検討を行います。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>③ 焼却工場について</p> <p>○ 大阪市の焼却工場については、過去からの経過があり、地元の協力、負担により成り立ってきています。大阪市が廃止または八尾市への売却を打診しているかの議論があるように思います。あの土地は、八尾市の協力で提供しているもので、廃止するならば返してもらわなければならないと思います。</p>	<p>○ 地元にご協力をいただき、改めてお礼を申し上げます。</p> <p>○ 仮に廃止するような場合、歴史的経過から、買戻しするという事にはならないと考えています。この敷地については返還の要請をしていきたいと考えています。</p> <p>○ 安全な焼却施設でなければならないと考えています。協議会を設けていただいていると思いますが、多様な機会を通じ、関連する情報の積極的な提供を行っていきたいと思っています。</p>	<p>○ 大阪市においては、大阪市域内の焼却工場の整備・配置計画を検討していますが、これに併せて今後の八尾工場のあり方についても議論となっています。</p> <p>○ 本市においては、大阪市や広域処理との観点より大阪府を交えた八尾工場の将来的なあり方に係る勉強会が設置されることから、これに参加し、関係者間にて情報・意見交換を行なってまいりたいと考えています。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>④ 高齢者福祉農園について</p> <p>○ 平成 15 年度からふれあい事業を展開されています。世代間交流を進めることは大変良いことで、事業の趣旨には大いに賛成ですが、60 歳以上の高齢者の利用に制約が出てきています。規約と要綱があり、空き区画を利用することは明確化されていますが、「空き」区画を交流事業に割り当てた場合、「空き」を補欠数に割り当てていない現況があります。高齢者の生きがい交流が目的の事業であることから、補欠に公平に抽選した後、「空き」として対応すべきと考えます。現在 24 ヶ所ある福祉農園で、22 ヶ所がふれあい交流事業を実施していますが、「空き」区画として対応しています。空き区画が出た場合、公平に高齢者への募集を優先した対応をお願いします。</p>	<p>○ 申込者が多く、区画数が足りないと認識しています。</p> <p>○ 農業委員会で、遊休農地の調査をしており、行政に貸していただけるということであれば、ふれあい農園として増やしていきたいという思いを持っています。</p> <p>○ 大変申し訳ないのですが、規約等をすべて把握している訳ではありませんので、庁内で検討して、ご連絡させてもらいます。</p>	<p>○ 高齢者ふれあい農園は、農作物の栽培や入園者どうしの交流などを通じて、高齢者の生きがいづくりと健康の増進を目的として設置しており、生きがい創造の一環として、単に利用者が耕作するだけでなく、各農園では地域に根ざした農園づくりに取り組んでおり、その中で地域の保育園児等との世代間交流事業を実施されております。</p> <p>○ 現在 24 ヶ所のふれあい農園がありますが、29 小学校区に 1 ヶ所を目標としているところです。ふれあい交流事業は自律的に各農園において実施されているものであり、市としても農園内外を問わない交流は、生きがいづくりという、ふれあい農園の主旨に合致した事業であると考えているところであります。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑤ 防犯対策について</p> <p>○ 知人の話で、八尾に住み続けたいが、ひったくりなどが多く治安が悪いというイメージもあります。名誉挽回するために、積極的な治安対策を行ってほしいです。</p>	<p>○ 府下 6 4 の警察管内で、ひったくりは 4 番目に多いのは事実です。</p> <p>○ きれいで明るいまちであるべきと考えています。学校周辺に防犯灯の設置を検討しています。また、きれいなまちをめざして、毎週水曜日職員ボランティアで庁舎周辺の清掃を行っており、周辺の企業にも声をかけ協力してもらっています。</p> <p>○ 警察と連携し、自転車事故やひったくりを減らしていきたいと考えています。ただ、警察にも限界があるので、地域で協力をお願いしたいです。市民活動支援基金などを活用し、自転車にひったくり防止カバーを設置するなどの取り組みを進めていただいている地域もあります。</p>	<p>○ 平成 1 4 年に制定した八尾市地域安全条例の趣旨に基づいて、地域や各種団体、警察等の関係機関で構成する地域安全推進会議を開催し、市民及び事業者、行政がそれぞれの役割と責任のもと、各種犯罪を未然に防ぐ取り組みを進めております。</p> <p>○ 春・秋の地域安全運動期間中には、八尾防犯協議会・八尾警察署と共催し、ひったくり等街頭犯罪被害防止のための啓発イベント等を実施するほか、両者と連携を密にしながら、さまざまな取り組みを進めております。</p> <p>また、町会などの地域団体が自主的に取り組まれます防犯活動に対しましては、「地域安全・安心のまちづくり基金」により助成金を交付し支援を行うとともに、市役所および各出張所において「ひったくり防止カバー」を無料配布するなど、市独自の取り組みも行いながら、街頭犯罪の被害防止に努めております。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑥ 恩智川の整備について</p> <p>○ 恩智川沿いに歩道やトイレの整備を 10 年計画で進めておられると聞いています。防犯面で環境悪化が懸念され、無駄のように思われます。計画の変更はできないのでしょうか。</p>	<p>○ 治水対策上、整備は必要と考えています。この間、八尾市では治水対策を進めてきていて、学校貯留や新家調節池の整備も進んできています。</p>	<p>○ 総合的な治水対策事業に基づき、恩智川についても、河道改修を下流側より順次進めて頂けるよう促進を図っています。</p> <p>なお河道改修に併せて、親水護岸等の環境整備や堤防の歩道改良が予定されていますが、トイレの設置については事業には含まれていません。</p>
<p>⑦ 橋梁の改修整備について</p> <p>○ 上之島地区には、恩智川に 4 つの橋梁がかかっています。生活道路として大切な橋ですが、橋の幅が狭く危険です。平成 19 年には要望書も出しています。現在、川の改修が行われていますが、狭隘な橋（神田橋）の改修をお願いしたいです。</p>	<p>○ 大阪府・八尾市の両者にかかわる問題なので、協議をしていきたいと考えています。</p> <p>○ 協議内容は、地元にも報告していきます。</p>	<p>○ 神田橋については、拡幅にむけ大阪府と協議を進めています。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑧ 地域別計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域別計画を作成する目的でタウンミーティングを開催されているのであれば、1 時間程度では難しいと思います。コミュニティ推進スタッフを中心に、小規模な会議をもって意見交換を行って欲しい。コミュニティ推進スタッフについてもPR不足ではないかと感じています。 ○ 八尾市は、歴史・文化のあるまちです。JR、近鉄、高速道路もあり、オンリーワンの企業もある。良いイメージを発信していく必要があると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ コミュニティ推進スタッフだけの対応は困難なため、地域で議論をして意見を出してもらいたいです。 ○ コミュニティ推進スタッフを活用して色々な機会を設けて、議論していただきたいと考えています。 ○ 八尾市のイメージアップにつながるPRを積極的に行っていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域別計画については、タウンミーティングだけではなく、各地域（校区）で、コミュニティ推進スタッフがコーディネート役となって、議論の場をもちたいと考えています。また、八尾市の魅力発信については、手法を工夫し、効果的なものにしていきたいと考えています。
<p>⑨ 学校開放について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一旦下校すると、学校を利用することができません。子ども達の居場所づくりを進めるため、学校開放を積極的に行って欲しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 放課後児童室の時間延長や対象年齢の拡大を計画しています。 ○ 地域コミュニティの核として学校開放を進めていきたいと思っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小・中学校の運動場、体育館の開放につきましては、学校体育施設開放事業として学校教育に支障のない範囲において、スポーツ、レクリエーションに活用できるよう開放を行っております。

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑩ 下水道整備について</p> <p>○ 同じ町会内でも整備されているところとされていないところがあります。早期に下水道の整備をお願いしたいです。</p>	<p>○ 急ピッチで整備を進めていますが、下流から接続するため、一部地域でお待ちをいただいております。整備時期については、担当部局にご連絡いただければ3年後程度まではお答えできるようになっています。今後も整備を進めていきます。</p>	<p>○ 現在、平成 22 年度末、下水道整備人口普及率 83% を目標に事業を進めており、概ね計画どおり事業進捗しています。</p> <p>○ おおむね町会内での整備時期は、合わせる様に計画しておりますが、下流側の整備状況や、私道の承諾取得状況などにより、やむなく整備時期がずれる場合があります。</p> <p>なお私道の整備については、「公共下水道施設設置承諾」を頂く事が必要であり、申請制の採用など、効率的に承諾書の取得作業を行っておりますが、ご理解とご協力を頂きますようよろしくお願いたします。</p>
<p>⑪ (1) 防犯灯の設置等について(防犯灯)</p> <p>○ 地域の見回りを行うとともに、地域を明るくする運動をしています。町会として独自に、防犯灯の電球をインバーターに替えるなど取り組みを進めています。また、町会長が1年で変わる場合も多いことから、防犯灯の手続きを簡単にしてもらうよう要望も出ていたと思います。</p>	<p>○ 日頃の見回り活動や防犯灯の設置について感謝申し上げます。</p> <p>○ 学校周辺を明るくするよう防犯灯の設置を新年度に実施できるよう市議会にご提案しています。</p>	<p>○ 防犯灯の 20W から 32W への照度アップの促進につきましては、平成 17 年に補助金要綱を改正し、町会の負担が軽減されるように努めたところです。</p> <p>なお、防犯灯補助金の申請手続きの簡素化につきましては、地域の方の負担の軽減の観点から検討してまいりたいと思います。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑪ (2) 防犯灯の設置等について(信号機設置等)</p> <p>○ 小学校から福万寺に向かう北側の交差点で事故が多いため、信号機をつける要望をしていますが、隣接の信号機との距離が短いので無理だと言うご返事でした。ミラー等の設置だけでもお願いしたいです。</p>	<p>○ 交差点の信号機の設置は、警察の管轄で 1 年間に 1～2 箇所程度しか設置されません。交差点マークを入れるなど工夫できることを検討したいと思います。</p>	<p>○ 信号機の設置は八尾警察の所管です。八尾警察を通じて大阪府公安委員会へ要望していきたいと考えています。</p> <p>○ 道路反射鏡(カーブミラー)については、地域から要望があった箇所について、設置基準等に照らし合わせて、現地調査を行った上で、判断したいと考えております。</p>
<p>⑫ 近鉄山本駅の高架化について</p> <p>○ 何時頃になれば高架化されるでしょうか。八尾市の取り組みを聞かせて下さい。</p>	<p>○ 国においては、駅前再開発と立体交差がセットであり、過去の経過からも 30 年ぐらいの期間では厳しいと思いますが、要望は続けていきたいと考えています。</p>	<p>○ 鉄道の高架化事業は、長期的な取組みと考えております。大阪府や近畿日本鉄道(株)とも協議を行っており引き続き関係機関と連携を取りながら要望を行っていききたいと考えております。</p>
<p>⑬ 山本小学校の校舎建替えと学校統廃合について</p> <p>○ 山本小学校の校舎建替の教室数はどれくらいですか。生徒数が減ってきていて、上之島小学校も山本小学校も教室が余っていると聞いていますが、これを一つにするということはないのですか。</p>	<p>○ 現在、小中学校の適正規模の審議会を開催しています。幼稚園を含めて小中学校の見直しを進めるとともに、小学校区単位でのコミュニティを作っていきたいと考えています。平成 22 年 8 月頃には方向性が示せると考えています。</p>	<p>○ 小・中学校については平成 20 年に「小中学校適正規模等審議会」を立ち上げ、今後の児童生徒数の推移や傾向、課題等を含めて検討を進めているところです。審議会ではよりよい教育環境を整備し、充実した学校教育を実現するために、市立小・中学校の学校規模等の適正化についての基本的な考え方、および適正化の方策等について提言を行う予定です。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑭ 国民健康保険制度について</p> <p>○ 減免制度が廃止されたが、復活をお願いします。</p>	<p>○ 減免制度については、これまでどおり市からの繰り入れを継続することで、公平性を担保し、全体の保険料を減額させていただくとの対応とさせていただきましたので、ご理解をいただきたいと思えます。</p>	<p>○ 国保料の算定自体、加入者の人数とその合計所得に応じて行われ、一定の基準以下の場合には自動的に軽減されるなど、その世帯の負担能力によって決定される仕組みになっていますので、減免制度については、災害、失業、減収など特に必要があると認める場合に限りできるように、平成 20 年度から基準を改めたところです。ただし、加入者全体の国保料負担を軽減するため、一般財源からの繰入は継続し、保険料の減額に努めておりますので、ご理解の程をお願いします。</p>
<p>⑮ 学校の卒業式等について</p> <p>○ 入学式や卒業式で、国歌を歌わない先生をしっかりと指導してもらいたいです。</p>	<p>(中原教育長)</p> <p>○ 学習指導要領に基づき、子どもたちに指導をする立場の教員がそれと違うことをしていると大変困るのですが、八尾市にはそのような教員はいませんので、ご安心下さい。</p>	<p>○ 入学式・卒業式は、子どもにとっても大切なものでありますので、今後も、学習指導要領に基づき、適正に実施してまいります。</p>